

高校地理プリント（過去問類似）
地理総合（2025年～の共通テスト本試験）
No.2

名前

得点

/10

問1 トウモロコシや小麦、米などの主要な主食農産物について、国内の総消費量に対する海外からの買入れ量の割合を示す指標を何というか。日本や中東・北アフリカの乾燥地域に位置する国々で高い値を示す特徴がある。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 穀物の国内自給率 2. 食料の輸入依存度 3. 穀物の輸入依存度 4. 食料の総合自給率

問2 日本の地方都市において、1980年代以降、自家用車の普及に伴って郊外への道路網整備が進み、人口集中地区の面積が拡大した一方で、地区内の人口密度が低下する現象が見られた。このような、自動車の普及が都市構造や人々の生活様式に大きな変化をもたらした現象を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ジェントリフィケーション 2. セグリゲーション 3. サバーバニゼーション 4. モータリゼーション

問3 地球温暖化の進行において、高緯度地域では海水の融解により、太陽光を反射しやすい氷の面積が減少し、熱を吸収しやすい海面が広がることで気温上昇がさらに促進される。このように、地表面や雲などが太陽光を反射する割合のことで、この値が低下することが高緯度地域での温暖化を加速させる要因となっている気象学・地理学上の概念を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. スモッグ 2. フェーン 3. アルベド 4. コリオリ

問4 スカンジナビア半島や北アメリカ大陸北部など、かつて大陸氷床に覆われていた地域において、氷河の浸食作用によって形成された窪地に水が溜まることで成立した湖沼の分類を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. カルデラ湖 2. 断層湖 3. 氷河湖 4. 海跡湖

問5 台湾における日本産リンゴの輸入時期は、北半球の収穫期を反映して11月から3月頃の冬期に集中する。これに対し、日本とは季節が逆になる南半球に位置し、5月から8月頃にかけて台湾へのリンゴ輸出のピークを迎える、太平洋に面した南米の国はどこか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ブラジル 2. オーストラリア 3. チリ 4. アルゼンチン

問6 日本の気候区分のうち、冬季にシベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が対馬海流の上空で水蒸気を蓄え、脊梁山脈に衝突することで、雪や雨の日が多くなる特徴を持つ気候区分を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 日本海側の気候 2. 中央高地の気候 3. 南西諸島の気候 4. 太平洋側の気候

問7 黒海北岸からシベリア南部にかけての半乾燥地域に分布する、草類の枯死・分解によって生じた腐植が豊富に堆積した、極めて肥沃な黒色土の名称を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ラトソル 2. ポドソル 3. チェルノーゼム 4. ツンドラ

問8 1970年代以降、日本の工業は内陸部への分散が進んだ。特に、軽量で高付加価値な電子部品やIC（集積回路）を製造する工場が、安価な労働力や用地を求めて、ある高速道路の沿線に多数進出した。この結果、沿線に位置する各県において電気機械工業が出荷額の上位を占めるようになったが、この契機となった、東北地方を縦貫する高速道路の名称は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 東北自動車道 2. 山陽自動車道 3. 常磐自動車道 4. 関越自動車道

問9 コンピュータ上で位置情報を持つ様々なデジタル地図データを統合・分析し、災害対策や都市計画などに活用するシステムを、アルファベット3文字の略称で何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. DEM 2. GIS 3. UAV 4. GPS

問10 2010年代のヨーロッパにおける環境政策に関して、2011年の福島第一原子力発電所の事故を契機に、原子力発電を段階的に廃止する方針を決定し、風力や太陽光などの導入を急速に進めた国はどこか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. チェコ 2. ロシア 3. スイス 4. ドイツ

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 3 穀物の輸入依存度	国内の消費量に対する外国からの調達割合を示す指標である。アメリカやカナダ、オーストラリアなどの主要な農業国ではこの値が極めて低くなる一方、日本や中東・北アフリカの国々のように、国内での生産が需要を満たせない国々では高くなる傾向がある。
問2	答え 4 モータリゼーション	地方都市では、自家用車の普及（モータリゼーション）が進んだことで、郊外の主要道路沿いに商業施設や住宅地が拡大した。これにより、人口集中地区（DID）の面積は拡大したものの、人口の伸びが追いつかなかったため、地区内の人口密度は低下し、都市の低密度化が進行した。
問3	答え 3 アルベド	アルベド（反射率）は、地表面や雲が太陽放射を反射する割合を指す。新雪や海氷はアルベドが高く太陽光をよく反射するが、海面や陸地はアルベドが低く熱を吸収しやすい。地球温暖化によって高緯度地域の海氷が融解すると、アルベドの高い氷面からアルベドの低い海面へと変化するため、太陽熱の吸収が増加し、さらなる気温上昇と海氷融解を招く正のフィードバック効果が生じる。
問4	答え 3 氷河湖	氷河の浸食作用（氷食）によって削られた窪地や、氷河が運んできた堆積物（モレーン）によって堰き止められた場所に水が溜まることで形成される湖を氷河湖と呼ぶ。北アメリカの五大湖やフィンランドの湖沼群などがその代表例である。
問5	答え 3 チリ	南半球に位置するチリは、北半球の日本とは季節が逆になります。そのため、チリにおけるリンゴの収穫・輸出時期は5月から8月頃となり、台湾などの北半球の市場において、日本産リンゴの端境期（供給が途切れる時期）を補完する形で輸入されます。
問6	答え 1 日本海側の気候	冬季にユーラシア大陸から吹き出す北西の季節風は、暖流である対馬海流上で水蒸気を補給して湿潤な空気となり、日本の脊梁山脈にぶつかると日本海側に大雪や雨をもたらす。このため、この気候区分に属する地域では、12月や1月といった冬季に降水日数が最多となる特徴が見られる。
問7	答え 3 チェルノーゼム	黒海北岸からシベリア南部にかけてのステップ（半乾燥）気候下では、短い雨季に生育した草類が乾季に枯死し、それが完全に分解されずに腐植として地表に堆積することで、肥沃な黒色土が形成された。この土壌はロシア語で「黒い土」を意味し、世界的な穀物栽培を支えている。
問8	答え 1 東北自動車道	1970年代以降の高速道路網の整備に伴い、輸送費の割合が小さく軽量の電子部品などを扱う電気機械工業が内陸部へ進出した。特に東北地方では、東北自動車道のインターチェンジ周辺などに工場が多数立地し、地域の主要産業となった。
問9	答え 2 GIS	地理情報システム（GIS）は、位置に関する情報（空間データ）をコンピュータ上で管理・加工・分析し、視覚的に表示するシステムである。防災分野では、ハザードマップの作成や避難経路の分析などに広く活用されている。
問10	答え 4 ドイツ	2011年の東日本大震災に伴う福島第一原発の事故を受け、同国では原子力発電所の段階的廃止（脱原発）を決定した。これに伴い、原子力発電量は大幅に減少した。一方で、風力や太陽光をはじめとする再生可能エネルギーの導入を積極的に進め、その発電量は大きく増加している。